



平成21年9月4日

各 位

上場会社名 株式会社OSGコーポレーション
 代表者 代表取締役社長 溝端 雅敏
 (コード番号 6757)
 問合せ先責任者 取締役経営企画室長 松本 一幸
 (TEL 06-6357-0101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年3月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位: 百万円)

平成22年1月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年2月1日～平成21年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	2,280	90	80	55	11.00
今回発表予想(B)	2,284	240	220	230	46.01
増減額(B-A)	4	150	140	175	
増減率(%)	0.2	166.7	175.0	318.2	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年1月期第2四半期)	2,477	232	212	191	38.24

平成22年1月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,560	180	165	110	22.00
今回発表予想(B)	4,560	340	330	300	60.00
増減額(B-A)	0	160	165	190	
増減率(%)	—	88.9	100.0	172.7	
(ご参考)前期実績 (平成21年1月期)	4,335	104	78	64	13.00

平成22年1月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年2月1日～平成21年7月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,980	80	70	40	8.00
今回発表予想(B)	1,987	220	218	213	42.60
増減額(B-A)	7	140	148	173	
増減率(%)	0.4	175.0	211.4	432.5	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年1月期第2四半期)	2,101	152	145	126	25.27

平成22年1月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年2月1日～平成22年1月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,850	130	110	70	14.00
今回発表予想(B)	3,850	270	260	240	48.00
増減額(B-A)	0	140	150	170	
増減率(%)	—	107.7	136.4	242.9	
(ご参考)前期実績 (平成21年1月期)	3,656	48	43	26	5.38

修正の理由

当連結会計年度における第2四半期累計期間の連結業績予想の修正理由は以下のとおりであります。

売上高につきましては、2,284百万円(当初予想比0.2%増)と計画どおり推移いたしました。事業別では、水関連機器事業が1,242百万円(同8.9%増)、メンテナンス事業が749百万円(同6.2%減)、HOD(水宅配)事業は274百万円(同8.3%減)となりました。

営業利益につきましては、水関連機器事業の売上が上記のように当初予想を上回った事により、売上高構成比を4.4ポイント押し上げ、利益率の向上が図れたこと。また、人件費を除く販売費および一般管理費を期中に見直し、当初予想に対して5.3%の圧縮ができた事により、150百万円増の240百万円(同166.7%増)となりました。

経常利益、当四半期純利益につきましても、営業利益が増加した事により、経常利益は140百万円増の220百万円(同17

5.0%増)、当四半期純利益は貸倒引当金戻り入れ等の特別利益を計上したことも併せて、175百万円増の230百万円(同318.2%増)となりました。

通期につきましては、当第2四半期累計期間の業績を勘案し、売上高は当初の予想どおりに推移するものと見込んでおります。また、営業利益は当初予想比160百万円増の340百万円。経常利益は同165百万円増の330百万円。当期純利益は同190百万円増の300百万円に連結業績予想を修正いたします。

なお、単独業績予想につきましては、連結業績予想に係る内容と同一のため、記載を省略いたします。

(注)当資料に記載の通期の業績予想等につきましては、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画、予測したものであります。実際の業績等は、今後の様々な条件、要素により当資料の見通しとは異なる結果となる可能性があります。

以 上